

▼富士見のスキー場で男性転落し重傷

13日午前10時25分ごろ、諏訪郡富士見町富士見のスキー場「富士見パノラマリゾート」でリフトの支柱（高さ約6メートル）に登つてさびを落としていた同町開発公社臨時職員の成田正美さん（65）＝諏訪市中洲＝が約4・6メートルに転落した。町内の病院に運ばれたが、腰の骨を折る重傷。スキー場を管理する同公社によると、成田さんは同日午前9時ごろから、他の職員と2人で支柱のはしごを登って作業をしていた。上に登るため、腰に巻いた安全ベルトを掛け替えようとしてバランスを崩したらしい。茅野署が原因を調べている。